

スマートフォン利用の低年齢層化が急速に進み、幼児や小学生が触れる機会が多くなっています。特に無料でメールの送受信ができるLINE（ライン）に人気が集中しているようです。LINE

で受信したメールを読むと「既読」と表示されるため、メールを送った相手に気遣って、間を置かず返信しようと、食事中や入浴中もスマホが手放せないという「スマホ依存」になる子どもが増えています。

ネット利用にルールを！

画面の明るさで、夜になっても目がさえてしまい眠れず、昼夜逆転の生活に陥ったり、食事が不規則になったりするなど、生活上、様々な弊害が出てくると言います。

健全な生活を送らせるため、保護者は子どもにネットの危険性を教えると共に①使用時間②使用場所③ルールを守れなかった時の罰則——など、家族でルールを作ることをお勧めします。

防犯一口メモ